先人のあゆみ残して…

遺跡地に標柱を建立——※

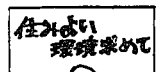
程島館跡

蓮入寺跡

市教育委員会では、これまでいくつかの遺跡地に標柱を建てて市民のみなさんに紹介してきましたが、このほどさらに次の二か所の遺跡地に標柱を建立しました。往時をしのぶ手がかりにしてください。

程島館跡　この館跡は、中世の武将が住んでいた居館の跡です。その位置は程島丘陵が西へ突き出た先端にあたります。在館した武将の名は明らかではありませんが、周囲に濠(ほり)と土塁をめぐらした館跡は百メートル四方におよぶ堂々たるものでした。

蓮入寺跡　江戸時代の初期(一六五三年)に柄目木地内に創建された真宗の寺院です。その後、水原へ移転していまは大部分が宅地になっていますが一角に記念碑などが残っています。



③

家を食べる シロアリ

衛生害虫ではありませんが、ここ数年市内でも「シロアリ」の発生があり、相談を受けています。

シロアリは家を食べ、ついには財産を〝侵略〟してしまう大変な虫です。もともとこの虫は、熱帯地方が原産で、日本には十数種類がいますが、特に大きな被害を与えているのは〝イエシロアリ〟と〝ヤマトシロアリ〟の二種類です。

これらのアリの九割は、職アリというもので占められていますが、この〝兵隊〟たちが食料をとるために、あらゆる物に被害を与えるわけです。

私たちがこの虫の発生を知るのは、残念ながら羽アリとなって群れをなして飛び回るころです。しかも羽アリになるのは、全体の四～五%であって、巣の中では大部分のアリが依然として喰害を続けています。羽アリは五月～七月にかけて発生しますが、それらがまた新しい巣づくりを始めるわけです。発見したらすぐ殺虫剤を散布して退治しましょう。

では白アリはいったいどんな場所にすみつくのでしょうか——比較的日当たりが悪く湿気の多いところで割合い暖かい場所——これが白アリのすみかです。家庭では、おもに台所や風呂場、洗面所、便所、物置そしてモルタル壁内などがこれにあたり、被害を受けている場合が多いものです。

目に見えないところに生息しているシロアリを徹底的に駆除することは、素人では困難です。もし被害を発見したら、信頼できる専門業者に依頼して、被害状態や生息状態など調査してもらって駆除した方がよい方法でしょう。

子どもの読書週間です

五月一日から十四日まで「子どもの読書週間」です。本を子どもたちの友だちにしてあげましょう。

この機会に、子どもといっしょに本を読んでやることにあげるなどして、本に親しませたらいかがでしょう。

図書館では、本好きな子どもにするにはどうすればよいか——を考える「お母さんの集い」を開きます。参加者と講師で話し合う会です。おさそい合わせてご参加ください。

♥とき…五月二十日の午前十時から正午まで
♥ところ…図書館

本に親しもう！

本を考える——
お母さんの集い

♥内容…講演（真壁伍郎氏）、参加者と講師による対話
♥参加対象者…小学校低学年、幼・保育園児のおいでの母親
なおこのほかに次のような催しも開きます。
■折紙教室……十日の午後一時三十分から三時三十分まで図書館で、小学生を対象に。
■お話キャラバン…グループ〝からたち〟のみなさんが、指人形劇などを上演に、保育所を巡回します。
■読書作文募集…読書についての作文を小・中学生から募集しています。テーマは「図書館とわたし」、「読書の楽しさ」「大好きな本」、「未来の図書館」「図書館に希望すること」から選んで下さい。しめ切りは五月十五日です。くわしくは図書館へおたずねください。

国勢調査のポスター・標語募集中

ポスター　大きさ…A2判かB2判　応募資格…小・中学生　図案には「国勢調査」、「昭和55年」、「10月1日」、「総理府統計局」の文字を全部入れ、作品の裏には学校名、所在地、学年、氏名を明記のこと。

標語　官製ハガキ一枚につき一点記載のこと。ハガキには、住所、氏名を明記のこと（学生の場合は学校名、所在地、学年も）

■しめ切り…五月十日
■応募先…いずれも——〒一六二　東京都新宿区若松町九五番地　総理府統計局調査部国勢統計係ね。（くわしくは市役所総務課へおたずねください）

お買物、ご用命は市内で

最新鋭機パーマックドライ
朝9時30分までのお持込みは当日仕上がり！
各取つぎ店ご利用下さい。
持込　2～3割引
ショッパーズ山谷店内　駅　本店　至新潟　3丁目　本町店山田　新町店酒井
マルヤドライクリーニング
本町1　猫山医院前　TEL2-0739

動物の診療・予防・検査・諸手術・入院
預り・健康管理　〈月曜日休診・急患随時〉
ニイツ動物病院
獣医師　白杉友義・獣医師　白杉多恵子
新津市本町2丁目7番21号　☎2-5976・4-6262
（総合結婚式場「一楽」より五泉方面へ200m左側）

明治夜話

(49)　鶴ケ城

山本　八重子

▼城内婦人の役目

戊辰(慶応四年＝明治元年)当時の砲弾は発砲後、落下してから爆発する迄若干の時間を要するものが多かったので、発火のまま落下してきた砲弾を、突嗟に濡布団で覆うて処理する事を篭城中の婦人の役目としていた。このようなことも、八重子のような砲術の専門家がいて指導したからであろう。

その他、八重子は大小を帯び、襷を掛けて城内の各砲台を巡り、照尺の遠近、火薬の増減等を懇ろに世話したと言われている。

小銃の弾丸製造が老人の仕事、薬筒（パトロン）作りは婦人の仕事であったことは、「篭城の長さ、小銃弾薬の乏しきに至りしかば、城中に在ると、市中より運び入れたると、敵の打ちたる玉の鉛とを集めて、老人に鋳させ、薬筒造るには、書籍又は帳簿などの中より、然るべき紙を選びて、婦女子の業と為したりければ、供給には事欠かざりしなり。」

（北原雅長『七年史』）

とあるが、八重子は、

「弾丸を百発ぐらいずつ、チャンと函に入れて、それぞれ分配いたしました。それがなかなか重いので、平日なら持ちきれますまいが、気が立っている時でございますから、二函も三函も肩に担いで弾丸方に渡しました。」

と言い、入城した女の役目は兵糧を炊くこと、弾丸を作ること、負傷者の看護をすることの三つであったと述べている。

毎日毎日、四方八方から砲撃銃撃されているので、城内では負傷者が多く、

「負傷者がおいおい殖えましたが、何分篭城中のことで医薬が充分に行届きませんから、惜しい命を捨てた方も随分ございました。

ある晩、私がお廊下を通りますと、長い廊下一面に軍人が寝ております。ああ長い激しい戦争に疲れて寝ているのであろう。

気の毒な事だ。しかし、大切な身で風を召してはならぬと思いましたから、灯火をつけてみますと、どうでしょう、寝ていると思ったのは死んでいるので、戦死者の死骸の置場がないものですから、仮に廊下に並べておいたのでございました。」

また、城内への砲撃の激しさについては、

「官軍からの砲撃の激しかったことは格別で、時には御殿の中で破裂しますと、屋根を破って床板を刎返し、土を掘るという有様でした。その刎返された床板は五寸釘で打ちつけてあったくらいですから、一旦こうなると、そこは足踏みもできぬ有様でした。

九月十二日に、ある人が月見櫓で官軍の発した砲丸を数えていましたら、その日一日に千二百八発あったということでした。これは一度音が聞える度に黒い点を打って数えたのだそうです。」

男勝りの山本八重子をさえも感服させたのは奥女中の中老瀬山であって、

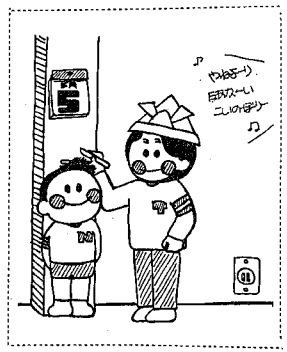
「丁度この戦争の激しい最中のこと、私はある晩、中老の瀬山様と夜廻りをいたしておりますと、向うから一人の武士が腕に負傷してまいりました。

〈誰か〉と尋ねますと、〈只今、酒の上で同僚と争うて負傷いたしました。療治所は何処でしょうか〉と申します。

すると、瀬山様は女でこそあれ、さすがは中老です。〈今日の大変に殿様に捧げた体を軽々しく酒の上に傷けるような人に治療所は教えられません。〉と、きっぱり刎ねつけてしまわれました。

私も傍におって成程と感心いたしました。」

（新潟大学名誉教授）



「せいくらべ」
菅井　睦子（2年）
新津高校マンガクラブ

鶴ケ城の女達(六)

阿達義雄

洋画・古文書教室を開きます——※

公民館では、次の三つの教室をあらたに開講します。ふるってご参加ください。

♥洋画教室…五月下旬から一年間にわたって開きます。
■会場…図書館　■時間…午後七時～九時　■定員…三十人　■費用…月額千円　■講師…江口正巳氏

♥古文書入門初心者講座
■とき…五月二十八日から十月までの午後七時～九時十回
■会場…図書館　■定員…十人　■費用…一回二百円（資料代）　■講師…石川新一郎氏
▼申込みは…いずれも五月十五日まで（公民館☎二一九六（代））へお申込みください。

お買物、ご用命は市内で

東芝ストア
より良いサービスと楽しい暮しに奉仕する店
東芝
(株)八重電商事
本町二　TEL4-3131(代)

世界超一流の真珠からとれる
化粧品と不老長寿の真珠末
社員募集！1日6時間　月8万円　保険あり
ミキモト化粧品新津営業所
本町三（商工会議所横）電話4－2157